令和7年度 尾張旭市市民活動促進助成事業候補選定会議
公開プレゼンテーション会議録

1 開催日時

令和7年5月17日（土）

開会 午前10時

閉会 午前11時50分

2 開催場所

尾張旭市渋川福祉センター 研修室

3 出席者

【候補選定会議候補選定員（以下「選定員」という。）】

金城学院大学国際情報学部 教授 齊藤 由香

特定非営利活動法人日本ファンドレイジング協会 認定ファンドレイザー 西村 健

市民生活部長 岡田 和也

市民生活部暮らし政策課長 山田 明德

【参加団体】

① ヨカ Asahi

② ラポール旭ふれあいの会

③ Melody グローバル子育て委員会 （プレゼン終了後申請辞退のため、以後省略）

④ NPO子育て支援・相談カフェ コルミッコ

⑤ 地域環境活性化協議会

⑥ 一般社団法人 ジモートアート

⑦ 循環型生活研究会（ラブリ）

⑧ 尾張旭市テニス連盟

【事務局】

市民活動課課長 西尾 哲弥

市民活動課課長補佐 久野 利恵

市民活動課コミュニティ係 杉浦 竜平

市民活動支援センター所長 西川 敏也

市民活動支援センター 松原 めぐみ

市民活動支援センター 丸山 英子

4 会議概要

選定員の紹介

申請事業プレゼンテーション・質疑応答

選定員講評・会長総評

閉会あいさつ

5 会議の要旨

事務局	<p>定刻になりましたので、ただいまから「令和7年度市民活動促進助成事業候補選定公開プレゼンテーション」を開催します。</p> <p>本日の助成事業候補選定員4名の方々をご紹介します。</p> <p>《選定員紹介》</p> <p>《進め方を説明》</p>
<事業説明>	
①ヨカ Asahi	
<質疑応答>	
齊藤選定員	<p>プレゼンテーションありがとうございました。</p> <p>まず、入ってきたときに今日すごく賑やかでお子さんもたくさん来てくださっていたのですごく雰囲気や和んで、たくさんのメンバーの方に参加していただいて嬉しく思いました。</p> <p>一つ驚いたのが、発足されたのが去年の6月で、まだ一年もたっていないところで、今回すでに助成金を受けた場合にはということで、3つのウエイトを用意していたりとか、事前に提出していただいた資料とかを見ているとヨカ Asahi の活動ということで、ほぼ毎月のように何かイベントをしている。</p>
ヨカ Asahi	<p>去年はありがたいことにお声かけをいただきイベントをする機会がたくさんありました。</p>
齊藤選定員	<p>ほぼ毎月何らかのイベントとかをされていて、驚くべしという感じだったんですけども、企画力だとか皆さん結集し協力してやらないと進んでいけないと思うんですけども、その企画力だとか組織力みたいなものって、どのようにされていますか。</p>
ヨカ Asahi	<p>元々が私たちは旭丘小学校の支援級でござらせていただいている、そのコミュニティから派生したグループになります。</p> <p>そらのとり（ルカ発達支援ルーム）で働いていて、その利用者さんもいて、つながりがありまして、そこが基盤でさせていただいたというかたちになっています。</p>
<事業説明>	
②ラポール旭ふれあいの会	
<質疑応答>	

岡田選定員	<p>発表お疲れ様でした。</p> <p>今回はじめてということで、いろいろ気持ちもよくわかりました。</p> <p>資料も見せていただいております、事業の目的として 福祉の増進ですとか文化スポーツの振興とかあげられてますけども、やはり今お話を伺っていると、高齢の方の独居者の方ですとか見守り・要支援者の確認、高齢化をどうしていくかというところを特に考えられて事業を進められているということでもよかったですよね。</p>
ラポール旭ふれあいの会	はい。
岡田選定員	<p>特にさきほどのお話の中にもありましたけれども、期待される効果の中にもひきこもりの方だとかかくれ認知症というのはたぶん軽度で介護認定を受けてみえないような方のことですよね</p>
ラポール旭ふれあいの会	はい、そうです。
岡田選定員	<p>そういった方を対象とされるということで、社会問題にもなっていることですから、ここに焦点をあてられたということは、すごくいいことだなと思っております。</p> <p>資料の事業計画を見ますと登録者の方が現在26名と書いてあるんですけど、これは高齢者の方が多いのでしょうか。</p>
ラポール旭ふれあいの会	ほとんどが高齢者です。70歳以上のかたばかりでほとんどの方が後期高齢者です。
岡田選定員	今後も参加者としては、高齢者があつまるようにという計画ですか。
ラポール旭ふれあいの会	<p>若い人も募っているんですけども、まだいろいろ問題があり高齢者ばかりとなっております。</p> <p>自分のコミュニティのある方、外に出ていけない方、免許返納した方がほとんどで、全ての講座に参加されている方は免許返納された方です。車で出かけられる人はこれとこれっていうふうに使われています。</p>
岡田選定員	<p>健康体操とか健康麻雀とか、特に今、麻雀はすごくはやっていてどんどん普及していると思うんですけども、お茶会とかいろいろあるんですが、本当に効果があると思いますので、すばらしいと思います。</p> <p>実際に引きこもっている方だとか軽度の方だとかは、なかなか自分のこととして受け止められない方が多いのかなと思うんですけども、そういった方に参加いただくと考えたときに広報とかチラシで募集をと書いてあるんですけども、何か他に積極的に参加していただくための取り組みだとか考えてみるのでしょうか。</p>

ラポール旭ふれあいの会	住民なので、住民どうしで誘い合ってくれるというところがあるので、私たちもチラシを渡すんですけども住民どうしでお声かけしていただいております。
岡田選定員	ありがとうございます。声かけ非常に大切だと思いますので、行政とも連携されているようですので、専門職員もおりますので、いろいろ相談していただいて、より良い事業にしていただければと思います。ありがとうございました。
<事業説明>	
④NPO子育て支援・相談カフェ・コルミッコ	
<質疑応答>	
山田選定員	<p>発表お疲れさまでした。</p> <p>落ち着いたトーンで、しっかり聞くことができてありがとうございました。</p> <p>活動3年目ということで、1年目、2年目の状態なんですけども、2年目で75人相談ということでしたが、1年目と比べてどの程度増えているのかなとか同じ顔ぶれではなく新たな人がどのくらいの割合で参加されてかというのを教えていただきたいです。</p>
NPO子育て支援・相談カフェ・コルミッコ	<p>延べなので、何回も足を運んでくださる方もみえます。増えたと言っても今75名の人数ですので、そんなに何十人もということではありませんが、やはり十数名、そして何回もおいでいただいている。</p> <p>そして、その年齢層も親御さんだけでなく、この先進路で悩まれている高校生18才くらいの方が親御さんにせなかを押されてという形であったり、私たちもその後高校の先生とつながって、相談をしながら、支えていくということも増えてきています。</p> <p>親子で来てくださる方、家族で来てくださる方、様々ですけども、内容はともかく、皆さん心を打ち明けて笑顔で語り合っているということにすごく意味を感じておりますので、今後も人数が多くなれば良いということではないですが、多くの方にご活用いただけたらいいなと思っております。</p>
山田選定員	もう一点質問ですけども、結構年数を重ねてきて皆さんスキルアップとか施設の充実が図られていると思いますけども、なかなかやはり市の立場として、こういったいい活動のPRが難しいと思います。昨年度もたしかチラシをたくさん刷って配布させていただいたということでしたけども、チラシの効果は実際にございましたでしょうか。

NPO子育て支援・相談カフェ・コルミッコ	<p>ありがとうございます。</p> <p>まだ一年ですので、効果があったかというのは実際わかりませんが、手にしていただいた幼稚園の先生がやはり今園児さんたちの教育で困られている。保育士さんも困られているということで支援を求めていただけました。これは大きなことで、私たちの関わりたい内容でしたので、ありがたいと思っています。今、活動を始めているところです。</p>
山田選定員	<p>どうもありがとうございました。</p> <p>行政としましても、たくさんの団体さんのチラシがいろいろあって、私も施設を管理している立場なので、たくさんのチラシが置かれている状況でなかなか自分のほしい情報を得にくいということは考えつつどのような方法が良いのかなということもありますので、行政としましてもいろいろPRについては考えて、またいいアイデアをお勧めできればなと思いますので、活動をぜひよろしくお願いします。</p>
＜事業説明＞	
⑤地域環境活性化協議会	
＜質疑応答＞	
岡田選定員	<p>お疲れさまでした。</p> <p>いろいろお話をうかがいまして、今回テーマとして健康都市の基盤づくりということで、かなり幅の広い内容そういった取り組みとなるのかなと思っておったんですけども、最後とおっしゃいましたけども、総括として今回こういうテーマを取り上げられたのかなあというふうに感じております。</p> <p>その中で5歳児からというのを今回焦点を当てておられるんですけども、いろんな年代にかかわってくるということだったんですけど、5歳児からというのは、今回何か強い思いがあったんですかね。</p>
地域環境活性化協議会	<p>私がずっとスポーツをやってきました。高校の監督もやらせていただきました。子どもたちに小さい時に体を動かすことはいいんだけど、よく物事をものを見ながら判断するかたちのものを、今、皆スマホでやっていますけども、考える力というのがどんどん落ちていく。</p> <p>ですから、小さい時からけん玉というのもリズムをもってやらせていますので、そういう意味で非常に考える力、もの見方、そういうものを小さい時からやらせていかないと間に合わないということでやりました。</p>

岡田選定員	<p>わかりました。どの分野でも小さな子どもの頃からの教育が重要と言われていいますので、そのことかなあと考えております。</p> <p>あともう一点なんですけども。今回、健康都市ということで、健康都市づくりは体の健康もありますけども、心とか街とかいろんな健康というふうに言っておりますけども、その中で基盤づくりとして今回事業の内容の中には保育園での指導ですとか矢田川での清掃、こういったものをあげておられるかと思うんですけども、今後の企画とか計画的なものとして、何か同じ内容のものを継続してやられるのか、それともちょっと発展性を出して違う事業に取り組んでいかれるのか、お考えはありますか。</p>
地域環境活性化協議会	<p>なりふりということよりも、5歳児終わったら小学校、中学校。大学生を連れてそういうかたちで尾張旭市をのばす。環境フォーラムの受付は学校の先生に話をし大学生にやってもらっています。そういう意味で順序良くやっていくと間に合うんじゃないかと思います。よろしくお願いします。</p>
岡田選定員	<p>わかりました。よろしくお願いします。</p>
<p><事業説明></p>	
<p>⑥一般社団法人 ジモートアート</p>	
<p><質疑応答></p>	
齊藤選定員	<p>発表ありがとうございました。</p> <p>質問よりもまず発表をお聞きしてのコメントをさせていただきたいと思います。</p> <p>ジモートアートさん、3回目ということでかなり慣れていらっしゃるということもあるのですが、毎回思うことでプレゼンテーションがとてわかりやすいんです。</p> <p>まず、自分たちが何をやっていて、でアウトリーチという言葉も一般には知られていない言葉ですので、それをちゃんと定義してくれたりだとか、あと活動の内容も動画だとか映像だったりで見せてくれて、すごく何を目的に何をやってきたのかということを知りやすく説明してくださったので、ぜひ、他の団体さんも参考にされるといいなと思ったプレゼンでした。</p> <p>あと、3年目ということもあって、前年度の活動もあったので、その振り返りもきちんとしておられて、あと小学校とかはカリキュラムも決まっているので途中で変更するって難しいんですね。</p>

一般社団法人 ジモートアート	学校さんにもよるんですけど、一度話を持っていった学校さんはぜひ来年もおっしゃられるんですけども、なかなかはじめての学校さんはあらかじめやはりカリキュラムが前年度の2月に確定してしまうのと予算の関係もあるので、皆さんそれぞれぎりぎりですと組まれているので、今回アウトリーチでも音楽室をほぼまる一日借りることになってしまうので、音楽室となるとそれ以外の授業の調整も入ってくるので、やはり早め早めに調整ができたほうがということだったので、早めに今回は調整しました。
齊藤選定員	そうですね、前年度の反省を踏まえて今回は早めに準備をされて、で三郷小学校でしたか。
一般社団法人 ジモートアート	三郷小学校は田所さんではなくて、三郷小出身のコントラバス奏者とピアニストさんをお願いしております。
齊藤選定員	<p>ですので、前年度のふりかえりもきちんとされて次年度に活かすということができていることもすごくすばらしかったと思います。</p> <p>あとアウトリーチってことばのとおり一つ一つ届ける工夫っていうのを惜しんでいないのがすごく伝わってきて、ぜひ今後もそのように頑張っていたいただければと思います。ありがとうございました。</p>
<事業説明>	
⑦循環型生活研究会（ラブリ）	
<質疑応答>	
西村選定員	<p>発表ありがとうございました。</p> <p>昨年に引き続き、少し事業拡大してという話があったかと思いますが、あらためてになるんですけども、生ごみを出しているご家庭ってマンションにお住まいの方が多いんですか。</p>
循環型生活研究会（ラブリ）	一般の戸建てのかたもあります。
西村選定員	比較的にどちらが多いですか。
循環型生活研究会（ラブリ）	一般家庭の方が多いです。
西村選定員	<p>僕自身も自宅で生ごみ堆肥化を自分でやったりしている、とはいえ生ごみの保管とか臭いとか虫とか考えると、妻はあまり賛成しない、僕は土いじりが好きなのでやっているんですけど。なかなかとはいえ、やはりもったいないですから可燃ごみの問題もあるのでご家庭に広まるといいなというふうには思います。</p> <p>あと細かい話ですが密閉バケツってほしい一つのご家庭で一か月</p>

	くらいでたまりますか。
循環型生活研究会（ラブリ）	生ごみの内容としては、葉っぱだとか一番外側だとかそういったもので、買ってくる内容にもよりますが、野菜くずが多い。ですから月に2回、多い人が3回で、1か月に1回以上間があく家庭もみえます。
西村選定員	皆さんご自身の車でその場所に持ってきていただくということですか。
循環型生活研究会（ラブリ）	そうです。今日もここに生ごみを出していただいている方がみえます。
西村選定員	昨年度も年間3t集められたってところもすごい量だと思いますし、増えていくと市としてのごみの排出量も減っていくってところも非常にいい部分かなと思います。 あと市民祭でなかなか時期的にお野菜がお出しできないというところも新しい工夫をされているところが非常に良かったなと思います。 今年度も市民祭で新しいモニターさんが増えるといいなと期待をしております。ありがとうございました。
⑧尾張旭市テニス連盟	
<質疑応答>	
山田選定員	発表お疲れ様でした。 通常の活動に加えまして、こういうことを実施していただいているというのは、本当に素晴らしいことだと思いますし、いろいろ仮説をして、その通りになるかどうかとか、あとは様々な根拠をもとに発表されていて、内容としては素晴らしいと思いました。聞き入ってしまった次第です。 ちなみに沢松さんのミックスダブルのチャレンジだったんですけども、勝ったり負けたりってところで沢松さんに実際勝たれたのはどのくらいの割合でいらっしゃったんでしょうか教えてください。
尾張旭市テニス連盟	残念ながら、一人もいらっしゃいませんでした。 ただ、やっぱりあのレジェンドとやれるという、いつも打っているボールと違うだとか、写真に残るだとか。 それと沢松さんの人柄がよろしくて、直接会話をさせていただいたこと、こんなことが皆さん印象に残っていますので、非常に良かったなと思っています。
山田選定員	なかなか他のスポーツに比べてテニスってプロの方と接する機会がなくって、会場でやっても非常に少ない人数しか入れないもので

	<p>すから、そういった生のプレーを見るっていう機会がほんと少ないと思いますので、いい取組だと思います。</p> <p>ちなみに、今年度も指導プロの謝礼ということで予算が計上されていますけど、どのような方をご予定されていますか。</p>
尾張旭市テニス連盟	<p>今、ちょっと言いにくいんですけども、実は神尾米さんのペアの方が尾張旭市に住んでいまして、今、結婚して出てしまっているんですけども、そういったご縁で特別な値段で今やらせていただいております。今一番近いのは神尾さんなんですが、今年来年とイベントがいろいろ詰まっているみたいで、アジア大会の準備等である機会もあるって聞いておりますので、そのへんをちょっと調整しようかと思っております。ただ、プロを呼ぶのもそうなんですが、高齢者の方が何か健康につながるような、試合じゃなくてレッスンみたいなものとか講演とか、そっちも効果があったんで、そのへんもちょっと勘案して考えたいなと思っております。</p>
山田選定員	<p>なかなか仮説の検証も難しいとは思いますが、いろいろな仮説を立てていただいて、合っていたか間違っていたかなども検証していただけるといいなと思っておりますので、またよろしくお願いします。</p>
<p><選定員講評></p>	
西村選定員	<p>まず皆さん、プレゼンテーションお疲れさまでした。</p> <p>私から全体的なところで3つの成長ってキーワードでお話を軽くさせていただきます。</p> <p>1つ目は団体としての成長、今回はじめの一步部門で3団体の皆さん参加いただきました。</p> <p>2つ目は事業の成長というところです。</p> <p>最後、3つ目は今回助成金のというところもありますので、団体資金の成長、この3つのテーマで少し講評させていただこうと思います。</p> <p>まず1つ目の団体の成長というところですが、まず、団体としてまだ2か月3か月っていうような団体さんもいらっしゃいましたが、やはり、1年目、2年目と団体として活動・事業を続けられていって、団体の皆さんメンバー自体も成長していくという部分もあると思いますし、場合によっては事業の参加者というか支援の対象の方も意味成長していく部分もあるかと思っております。</p> <p>ですので、そういった団体の成長、そしてその支援対象者の方が成長もしくは生活とかそういった状況が変わっていくというところも少し見据えていくといいかと思っております。</p>

私も昔から子育て支援の団体に10年以上とか大学生時代から関わっていて、子育ての当事者のママさんサークルから立ち上がったNPOだったんですが、結果青少年育成みたいところまで事業が発展していったという事例もあります。

今、例えば未就学児を対象としているような団体さんも実は皆さんのお子さん自体が成長して行って、その対象者が小学生や中学生にもしかしたらこれから5年後10年後発展していくってところもあるかもしれないので、まず、今年度事業をやられるときに考えていただくといいんじゃないかなと思います。

これが成長の2つ目、事業の成長というところにもかかわってくるんですが、今お話をした対象者が変わると事業内容も変わってくる可能性があると思います。そして、そのときにあらためて今皆さんが感じている課題感ももしかしたら変わってくるかもしれない。

例えば、具体的な事例となりますが、ラポール旭さんのようなマンションの住人の方の高齢化って、関東や東京圏が先進的に問題になっているというのが話題になっていますが、けっこう名古屋市内でも大規模なURの団地とかで生活支援しなきゃいけないいわゆる買物難民みたいな問題もたぶんこれから出てくるんじゃないかなと思います。

だいぶ具体的な話になってしまいますが、生協さんと協力するとかそういったところも今健康支援の部分が中心かと思いますが、もう少し踏み込んでいくと皆さんの支援対象の方が抱えているもう少し深い課題っていうところにもこれからたぶん接していく部分もあるかと思いますので、その時にそこまで団体として事業拡大をしていくのか、もしくは他の団体さんと協力してその課題に取り組むのか、いろんな選択があると思いますので、皆さんの活動分野それぞれ事業を変化していくのかということも2つ目の成長ということかと感じました。

最後3つ目、資金の成長ってところで、今回は尾張旭市の助成金ってところですので、ある程度上限ですとかいろんな規定が決まっている部分があります。

助成金に関してもいろんな助成金がありますので、センターに相談していただくと、こういった助成金がありますよとか、いろいろ金額が多いですとか書類の審査がいろいろ大変だとかそれぞれ助成金の色がありますけれども、また一度今年度の事業を進めていきながら来年度の事業をどうしようか、予算規模を大きくするのか逆に小さくするのか、その時の資金調達を他の助成金にあたるのか場合によっては団体の会費ですとか自己負担でなんとか賄うのかということもぜひ今

	<p>年度お金を回しながら来年度以降のお金のことも考えながら活動していただくと、今年度の助成金10万円とか30万円とかを今年度使い切っちゃうともったいないですので、来年度以降につながる今回の10万円という形で使っていただくとそういった視点をお持ちいただくと良いのかなと思います。</p>
<p>岡田選定員</p>	<p>皆さん、発表どうもお疲れ様でした。</p> <p>初めての方もあったかだと思いますけども、いろいろ思いをきかせていただきました。</p> <p>今回も様々な分野での取組の発表をいろいろ興味を持ってきかせていただくことができました。</p> <p>高齢化というものに焦点をあてられた団体さんもみえたかと思うんですけども、いろいろ社会問題となっておりますので、取り組み頑張っていたきたいと思います。</p> <p>内容も各団体さんともアイデアを凝らしたすばらしい事業のお話を聞かせていただくことができたなと感じております。</p> <p>皆さんが活発に活動をしていただくことが地域、また地域だけでなく市内全体の活気・賑わいにもつながってくると思いますので、本当に期待させていただいております。</p> <p>あと、今日お話の中でも何回か出てきたかと思いますが、今日この会場に8つの団体さんがお集まりになられているかと思うんですけども、活動分野の異なる団体さんがおみえになっているこういう機会はなかなか無いと思いますので、せっかくのこういう機会でもありますから、いろいろ情報交換ですとか意見交換といったものをしていただくことによって今後の活動にもまたプラスになるのではないかなと思っております。</p> <p>本日もご提案いただいた事業に取り組んでいただくにあたっては参加される方もいろいろ想いを持って参加されると思いますが実際運営される側の皆さまも楽しみながらやっていただけることが事業をより良いものにしていくことになるのかなと思っております。</p> <p>今後皆さんのご活躍を期待させていただいておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本日はありがとうございました。</p>
<p>山田選定員</p>	<p>皆さん、本日は疲れ様でした。</p> <p>はじめの一步部門につきましては、立ち上がりのきっかけとかが非常によくわかって、勉強になりました。</p> <p>また、一般部門の方も含めましてそれぞれ課題に対する解決に向けて何とかしたいという思いが非常に伝わってきたと感じております。</p>

	<p>コロナが明けまして、いよいよ活動がしっかりとできるような状況になってきましたが、今度は物価高騰とか人件費の問題とかなかなか事業にかかるお金が上がっているというのが現実でありまして、市としてもできるだけサポートができればなというふうに考えております。</p> <p>私自身が公共施設の管理を中心にやっておりますので、この施設も含めまして尾張旭には様々な施設がございますので、皆さんにもいろんな施設を知っていただき、上手に活用していただければなというふうに思います。</p> <p>また、皆さんの活動がせっかくいい活動をしているのに、なかなか届かせてあげられない。市としまして同じようにデジタル化ですとか、どういうふうにしたらPRが上手にできるのかなという市の事業に対しましてもそういった想いで進めている部分がございますので、またいい情報がありましたら、皆さんにもお伝えして、できるだけお金をかけずにしっかり人に届けられるような情報発信がなんとかできればなというふうに思います。</p> <p>最後にやはり皆さんの活動がしっかり充実してきますと、尾張旭ってこういういい活動団体さんがいる街だよということで、市のPRにもつながると思いますので、ぜひ皆さん引き続き頑張って活動を続けていただきたいと思います。本日はどうもありがとうございました。</p>
<p><会長総評></p>	
<p>齊藤選定員</p>	<p>どうも皆さん、プレゼンテーションお疲れさまでした。</p> <p>皆さんお疲れのところ、あまり話が長くないようにと思うんですけども、私が言おうと思っていたことは既に他の選定員の皆さまがおっしゃってくださったんですけども、まず今回4点くらいのことについてお話したいと思います。</p> <p>まず1点目は今回申請してくださった団体さんについてなんですけども、昨年度と比べて今回はじめの一步部門に3つの団体が参加してくださいました。これは新しい活動が生まれているということで、すごく意味があることだと思っていて、はじめの一步部門は1団体1助成のみで来年も申請していただく場合は一般部門になりますので、はじめの一步部門ほど手厚い支援は受けられないんですけども、どの活動もすごく尾張旭市にとって意味のある活動だと思いますので、ぜひ来年度もチャレンジしていただけたらと思います。</p> <p>2つ目に皆さんから申請いただいたテーマなんですけども、例えば子育て支援とか高齢者福祉だとか市民の健康を考えるだとか市民・特</p>

に子どもたちに音楽とか文化を届けたい、そういったテーマだったんですけども、これって本当に行政ではなくて市民の皆さん自身が街のこととか街の人のことを考えてくださっているんだなっていうことがすごく伝わってきて、最初のヨカ Asahi さんがプレゼンしてくださったときに、最初ヨカってどういう意味なのかなっていうふうに私考えていたんですけども、発表の中で福祉サービス無い時間、そこで行政サービスのすきまを自分たちは埋めるといった話があったかと思うんですけども、まさに行政とかプライベートの企業の手が届かないところ、なかなか目が届かないところそういったところに市民の皆さん自身の熱意とか想いでこういった活動が実現されていくということは本当に素晴らしいことだと思っていて、さきほど山田選定員がおっしゃったんですけども、こういった温かいとかみんなが街を支えあって育てていくという意識のある団体さんがこんなにいるっていうのは尾張旭市って素晴らしいなって思いました。

3つ目は、ほめてばかりでは講評にならないので少し今後の課題をお話させていただきますと、今回の公開プレゼンの趣旨というのは、皆さんが申請していただいた事業に行政尾張旭市の側から助成をするか否かを判定するということが大きな趣旨なんです。

そうすると、やはりプレゼンをしていただく際に重要なポイントとして、皆さんの活動にどのくらい意義があるかということです。

あとは助成されたお金をいかに使っていくのかという使途です。そこがはっきり伝わると、この事業にぜひ助成したいというふうに思うと思うんです。

皆さん、自身の活動の意義についてはすごくしっかりと説明してくださったので伝わってきたんですけど、団体さんによっては市からいただいたお金がどういうふうに使われてということは必ずしも明確ではなかった団体さんもあったかと思うんです。なので、今後そのようなことを意識してプレゼンしていただくと、より伝わるのかなと思いました。

4つ目に今回のプレゼンテーションの場の意味というのを改めて考えたんですけども、皆さんに活動のPRをしていただくというのはもちろん重要なんですけど、もう一つ重要なのは、せっかく異なる団体さんが集まる場なので、情報交換をしたりとかお互いに悩みを共有しあったりとかそういう場にぜひ活用してほしいなと思います。

今いろんなものがオンライン化していてSNSとかメールとかでやりとりできるんですけども、やっぱり顔の見える場というか、顔の見える環境を構築することはすごく大事なことだと思うので、この場が

	ぜひそういう場になってくれればよいなと思っています。 ぜひ今後も皆さん引き続き今の熱意を持って活動をしていただければと思います。今日はどうもありがとうございました。
＜閉会あいさつ＞	
事務局	本日の公開プレゼンテーションは以上で終了します。